

令和6年

12/8日

13:30 開演 [12:30 開場]

養父市立 やぶ市民交流広場ホール

〒667-0021 養父市八鹿町八鹿538-1

第二十一回公演

せきのみや
子ども

歌舞伎

◆演目 監修/振付・指導 水口 一夫

作曲 豊澤 勝二郎

歌舞伎

しんぱんだん ごよめのこんだて

「新版団子嫁献立」

竹本連中

葛畑三番叟

一般 1,300円 高校生以下 500円

【全席指定席】当日は500円増 ※未就学児の同伴・入場不可

※託児をご希望の方は、11月25日(月)までに関宮地域局までお申し込み下さい

チケット申込・受付期間

【先行発売】葛畑農村歌舞伎伝承友の会

10月17日(木) 9:00 ~ 10月25日(金) 17:00

※先行発売チケットの購入・友の会入会窓口は、関宮地域局のみとなります。

【一般発売】10月30日(水) 9:00 ~

●養父市内各公民館

●Web予約サイト <https://p-ticket.jp/yabu>

○チケットの引き換えは窓口のほか、ファミリーマートでも可能です。

※ファミリーマートでは別途手数料が必要です。



芸術文化振興基金助成事業

養父市伝統文化芸能振興補助金事業

(一財)地域創造地域伝統芸能等保存事業

(一財)兵庫県市町職員互助会地域伝統文化振興支援事業



【お問合せ】 養父市関宮地域局 TEL 079-667-2331

主催/葛畑農村歌舞伎伝承会

後援/養父市 養父市教育委員会

協力/松竹株式会社 松竹衣裳株式会社 たつた舞台株式会社 八木源かづら

せきのみや 子ども歌舞伎

sekinomiya
kodomo
kabuki

◆ 葛畑三番叟

葛畑三番叟は、雪に埋もれながら春を待ち、田畑で種をまき、慈しみながら万物を育て収穫する喜びと、葛畑の自然の移ろいを表現しています。

葛畑は豪雪地帯に位置する地域で、周辺にはスキー場も有しているため、後半に雪が降り喜んで舞う場面があります。舞台では雪の降る様子を太鼓の音で表現しています。

神事としての三番叟から、美しく華やかにと舞踊の流れを取り込み、子どもらしく振付されています。

【配役】

安本 実央 (関宮学園九年)
安本 奈央 (関宮学園八年)
尾崎 百香 (日高東中学校一年)

歌舞伎

◆ 「新版団子嫁献立」

しんぱんだんごよめこのんで

作・演出・振付／水口 一夫

【配役】

関宮茶屋

母親 お寅 安本 実央 (関宮学園九年)

息子 千之助 西本 至道 (梁瀬中学校一年)

嫁 お鶴 尾崎 百香 (日高東中学校一年)

上総屋

母親 お秀 井上 実音 (枚田小学校三年)

嫁 お縫 宮崎 愛菜 (豊岡小学校三年)

関神社の社人

佐平 山根 蒔文 (八鹿小学校二年)

令和6年度 葛畑農村歌舞伎伝承友の会 「入会のご案内」

[会費] 1口1,000円(年会費)〈口数1口〜〉

[特典] チケット先行発売・見学会
過去の上演DVD販売 ほか

[お問合せ] 養父市関宮地域局 (伝承友の会事務局)
〒667-1105 兵庫県養父市関宮637
TEL: 079-667-2331
FAX: 079-667-3213
HP: <http://www.kazurahataza.com/>

兵庫・但馬の屋根、水ノ山の深い谷あい葛畑(かずらはた)の舞台、芝居堂があり、昭和43年に国の重要有形民俗文化財に指定されています。

昭和の初めごろまで盛んであった葛畑の農村歌舞伎は一時衰退します。

しかし、地元住民の「もう一度歌舞伎を」という熱い思いが兵庫県、関宮町(現・養父市)や関係者を動かし、平成15年に37年ぶりの復活公演を果たしました。

また、次代を担う子どもたちへ農村歌舞伎を伝承するため、同年から子ども歌舞伎公演を行っています。

このような活動を通して、伝統ある葛畑農村歌舞伎を伝承してまいります。

我々の活動にご賛同いただき、お力添えを賜りますよう、友の会へご入会をご案内申し上げます。



国指定重要有形民俗文化財「葛畑の舞台(芝居堂)」

access

※専用駐車場の台数には限りがありますので、乗り合わせてお越しください。

●電車ご利用の方

JR山陰本線「八鹿駅」下車 西向きに徒歩10分

●路線バスご利用の方

「八鹿駅」もしくは最寄りのバス乗り場より乗車
「やぶ市民交流広場」/「諏訪町」バス停下車すぐ

●自動車ご利用の方

北近畿豊岡自動車道「八鹿水ノ山」IC出口より10分



YB fab
やぶ市民交流広場

